



愛知淑徳大学

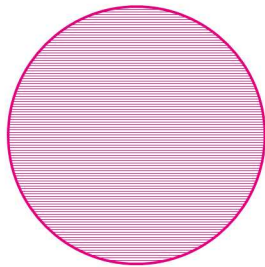
愛知医科大学

愛知県立大学

愛知県立芸術大学

長久手市

長久手市大学連携推進ビジョン4Uワーキング
2023（令和5）年度活動レポート



4大学合同ワーキング

「エシカルマップを作ってみよう」

2023年6月4日（日）10:30～12:00

愛知淑徳大学



内容

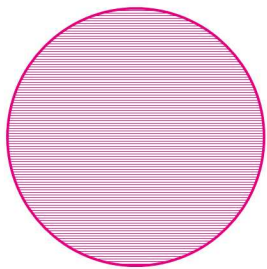
大学生と楽しく学ぶ「エシカル」講座を開催しました。
参加者と大学生のチームに分かれて、イオンモールに行き、エシカル商品を購入しました。
購入したエシカル商品を模造紙にまとめ商品の成り立ちやエシカル商品である理由などチームごとに発表を行いました。

参加者

参加者：10名
（大人・子ども含め）
運営側：学生6名
（愛知淑徳大学CCC）

参加者の声

- ・自分で買い物について商品を選ぶのが面白かった。
- ・買い物に行くとエシカルな商品がたくさんあって驚いた。
- ・親子で勉強になりました。学生さんの講座だと難しそうなことが楽しく勉強できますね。



4大学合同ワーキング

「ながくて子ども食堂」

2024年8月6日（日） 10:30～12:00

愛知淑徳大学



内容

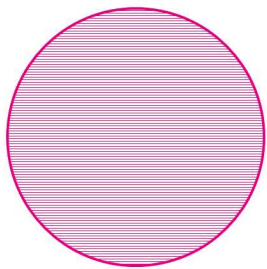
「フードロス」や「防災食」をテーマにした子ども食堂を開催しました。フードロスが地域課題になっていることや、災害が多発している現況から、社会的問題を意識した内容を参加者にわかりやすく伝えるよう学生が工夫を凝らしました。実際に防災食を試食するなど体験を通して学んでもらうプログラムとしました。

参加者

参加者：10名
（大人・子ども含め）
運営側：学生6名
（愛知淑徳大学CCC）

参加者の声

- ・ 防災食の五目御飯が思ったよりおいしかった。
- ・ 食品ロスに関して、よくわかりました。
- ・ ご飯を残さず食べようと思います。



4大学合同ワーキング

「長久手 天才クイズに挑戦！」

2024年11月26日（日）14:00～16:00

愛知淑徳大学



内容

前半は、長久手に関する〇×クイズ、学生が制作した〇×帽子が好評で、参加者は真剣に帽子を被ってクイズに参加してくれました。

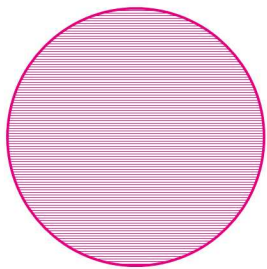
後半は、リリモテラス全体に隠された30問のクイズを参加者同士で協力し、問題を解いてもらう謎解きラリーを行いました。

参加者

参加者：13名
（大人・子ども含め）
運営側：学生3名
（愛知淑徳大学CCC）

参加者の声

- ・長久手のことをたくさん知れました。
- ・友達と協力して謎解きができて面白かった。
- ・大学生とふれあえる機会が貴重で参加できて良かった。



4大学合同ワーキング

「知ってる？東日本大震災」

2024年12月3日（日）10:00～11:30

愛知淑徳大学



内容

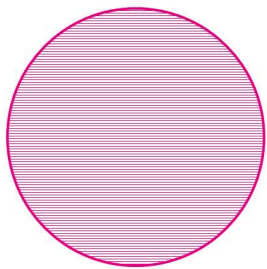
東日本大震災を経験した当時小学生だった学生が体験談をお話しました。地震が起こった時のこと、愛知県に避難してきてからの生活について、災害を経験して大切だと感じることを参加者に語りました。その後は、非常時に使えるグッズを参加者で制作し災害への備えを学んでいただきました。

参加者

参加者：8名
（大人・子ども含め）
運営側：学生9名
（愛知淑徳大学CCC）

参加者の声

- ・公衆電話で災害用伝言ダイヤル「171」であることを覚えました。
- ・体験談を聞いて、人との繋がりが大切だとわかったし日頃の地域での付き合いが、災害時の助け合いや支え合いに繋がっていくのがわかった。



4大学合同ワーキング

「クリスマスリースをつくろう」

2024年12月16日（土）14:00～16:00

愛知淑徳大学



内容

長久手市の魅力のひとつとして自然の豊かさに着目した学生達が、長久手市内で集めた自然の素材をリースの材料の1つとして用いた工作体験を行った。また、ジブリや、長久手市内で活動する地域団体主催（ながくて里山クラブ）のイベントに学生が自主的に参加し、そこで知ったこと等を用いた長久手クイズを行った。

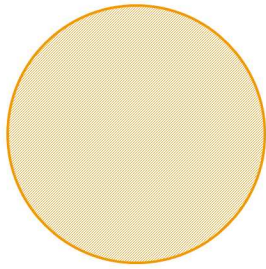


参加者

参加者：20名
（大人・子ども含め）
運営側：学生8名
（愛知淑徳大学CCC）

参加者の声

- ・ジブリに関するクイズとともにあった長久手クイズは、子どもも大人も楽しかった。
- ・リースの素材は学生さんの手作りであったり、自然の素材は長久手市でとったものだったり、選びながら可愛いお気に入りのリースが作ることができて楽しかった。
- ・愛知淑徳大学の学生さんのイベントは、子どもたちがいつも楽しく参加させていただいています。



4大学合同ワーキング
「防災サバイバルフェス2022
～防災を考える～」
 2022年11月19日（土）10:00～13:00

愛知県立大学



内容

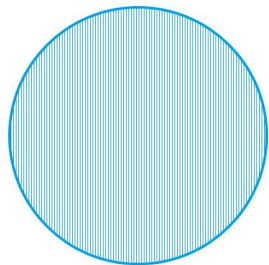
防災食の作り方、パックパッキングを中心とした防災活動支援を実施しました。さらに、緊急時、避難時の対応方法を在住外国人に分かり易く理解してもらうため、スタンプラリーを通じて防災に関する知識を得る体験型イベントを開催しました。防災サバイバルフェス実行委員会やDonabenetの学生を中心にイベントを盛り上げました。

参加

- 参加者：200名
 運営側学生：50名
- ・実行委員会
 - ・Donabenet in あいち
- 運営側関係者：30名
- ・長久手市国際交流協会
 - ・尾三消防本部長久手消防署
 - ・長久手市社会福祉協議会
 - ・長久手市消防団
 - ・長久手市安心安全課

参加者の声

- 長久手市のアンケートより
 - ・アンケートが多すぎてめんどくさかった。
 - ・学生さんがやさしく子どもに声をかけてくださったので喜んで参加できました。
 - ・なかなか知らなかった防災のことを子どもと一緒に学べてよかった。
 - ・楽しかったです。もう少し人が多いのにぎやかだと思います。
 - ・大学生の企画イベントをもっと増やしてほしい。
- 国際交流協会の外国籍住民アンケートより
 - ・とても楽しかった
 - ・定期的に行えば住民の意識向上に繋がると思う
 - ・いつか地震がくるのでこのようなイベントが大切です
 - ・なにも起こらないことを願っています
 - ・避難所にどれくらいの人数が入れるのか事前に知りたい、入れない場合を考えて防災の準備をしたい



4大学合同ワーキング

「ハーバリウム工作体験及びプチ健康教育」

2024年2月10日（土） 13:00～14:30

愛知医科大学



内容

ハーバリウム工作による癒し体験と熱中症講座に関するプチ健康講座を行いました。工作中は、医学的な質問や相談を学生にする参加者もあり、学生は既習済みの知識や実習等で得た経験を基に参加者のニーズに合わせた対応を行いました。また、健康教育の一環として熱中症（脱水）に関する講義をクイズ形式で出題し講義で得た知識をお土産（資料）としてお持ち帰りいただきました。

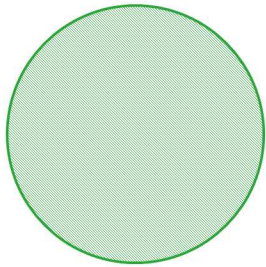
参加者

参加者：39名

運営側学生：14名

参加者の声

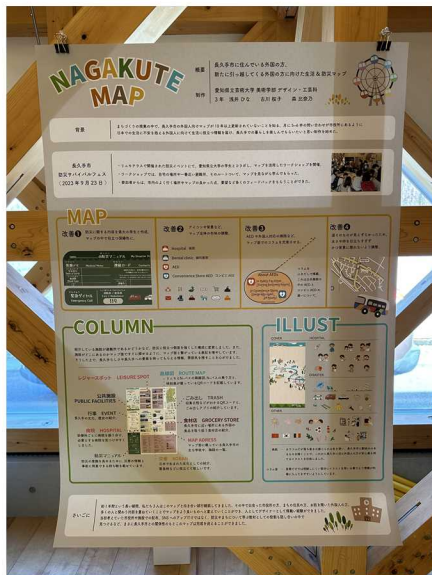
「ハーバリウム工作体験を親子で楽しめた」「一人で参加は不安もあったが、初めてでも気軽な雰囲気に参加できたことは何よりも良かった」「愛知医大の学生ということで、病気の改善や健康に関する何かヒントとなる出会いがあるかもしれないと思い参加した」



4大学合同ワーキング 「まちづくりのデザイン報告会」

2024年2月3日（土） 10:00～12:00

愛知県立芸術大学



内容

授業「まちづくりのデザイン」を受講した10名の学生（デザイン専攻学部2、3年生）が1年間の取り組みを各自ポスターにまとめ、来場者に対し対話形式の報告と意見交換を行った。

- 「夜の散歩戦記」（長久手市）
- 「三好ヶ丘のアートと鐘の関係」（みよし市）
- 「ガチレトロ」（みよし市）
- 「みどりと暮らす50のこと」（みよし市）
- 「食で深まる交際交流」（長久手市）
- 「長久手市外国人向けマップ制作」
- 「岡崎市民会館パノラマビジョン映像コンテンツ制作」（岡崎市）
- 「中川運河倉庫映像プロジェクト」（名古屋市）

参加者

参加者：20名
運営側学生：12名

参加者の声

「芸術大学の学生や教育活動に関心を持った。自分は長久手市民であるが、何か街のためになることを行いたいと思っており、アイデアがあるが誰に相談すればいいかわからなかった。学生や教員と話ができて楽しかったし、自分のアイデアを聞いてもらい、アドバイスももらった。」